



2020年12月14日

各位

会社名 株式会社 J S P  
代表者名 代表取締役社長 酒井幸男  
(コード番号：7942、東証第1部)  
問合せ先 総務人事本部  
広報 IR 室長 中野康夫  
(TEL 03-6212-6306)

2021年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2020年10月29日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想の修正につきましてお知らせいたします。

1. 2021年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 100,000	百万円 3,200	百万円 3,200	百万円 2,200	円 銭 73.80
今回修正予想 (B)	100,000	3,900	3,900	700	23.48
増減額 (B-A)	-	700	700	△1,500	-
増減率 (%)	-	21.9	21.9	△68.2	-
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	113,375	5,083	5,210	3,638	122.07

予想数値の前提となるドバイ原油及び為替レートに関しては、前回の前提条件から変更はございません。

2. 修正の理由

利益面においては、以下の3点の理由により2021年3月期通期連結業績予想を修正します。

- ① 当第3四半期及び第4四半期における世界経済は、新型コロナウイルス感染症が再拡大しており、回復については不透明感が高まっている状況ですが、欧州では2021年から自動車の排ガス規制が強化されることになり、自動車メーカーが年内に駆け込み生産を行っており、発泡ポリプロピレン「ピーブロック」の需要が急拡大しております。また、国内においては、スチレンモノマーなどの原料の値上がりを受けて、発泡性ポリスチレンビーズ「スチロダイア」等の利益は減少する見込みですが、全体としては、前回発表予想に対し、営業利益は700百万円増加する見込みです。
- ② 2020年11月18日に発表しました「当社欧州グループ会社における資金流出事案について」に関し、現在調査中であり損失額は確定しておりませんが、通期連結業績予想に、最大損失見込額として1,000百万円の特別損失を織り込んでおります。

- ③ 本日発表しました「北米の電子線架橋発泡ポリエチレンシート事業撤退（会社清算）のお知らせ」の通り、通期連結業績予想に、子会社整理損として概算見積額 1,350 百万円の特別損失を織り込んでおります。

（注）上記の業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後発生する様々な要因により異なる可能性があります。

以上